



Title	語文 第103輯 表紙
Author(s)	
Citation	語文. 2014, 103
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/70939
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

平成二十六年十二月十日発行
 平成 元 年十二月五日 学術刊行物認可

語文

大阪大学国語国文学会

第百三輯

永井荷風による館柳湾評価の背景 ——明治期漢詩人の江戸漢詩に対するまなざし——	合山林太郎	1
『河海抄』卷十論 ——後人増補混入の可能性を中心に——	松本 大	14
合巻制作の二様相 ——京伝と三馬における相互利用——	有澤 知世	27
もの言う動物 ——キヤラクターとしての動物のイメージ——	岩田 美穂 藤本真理子	43
流音の特徴から見た役割語としての韓中ピジン ——日中ピジン資料を参照しつつ——	金 旻貞	80
紹介 蜂矢真郷著『古代語形容詞の研究』	伊藤 由貴	55
紹介 加藤昌嘉著『『源氏物語』前後左右』	宮川 真弥	57
紹介 荒木浩著『かくして『源氏物語』が誕生する 物語が流動する現場にどう立ち会うか』	瓦井 裕子	59
紹介 合山林太郎著『幕末・明治期における日本漢詩文の研究』	新稲 法子	61
紹介 熊倉功夫・筒井紘一・名和修監修 川崎佐知子校訂 『御茶之湯記 予楽院近衛家熙の茶会記』(茶湯古典叢書六)	仲 沙織	64
彙報		65

前号目次

『韻鏡安見録』と『韻鏡反切名乗即鑑』……………岡島 昭浩

シンボジウム報告

『語文』をめぐる回顧と展望―この三〇年をふり返る―

シンボジウムの趣旨（金水敏）／『語文』をめぐる回顧（前田富祺）／

私の大阪大学国語国文学会とのかかわり（伊井春樹）／

『語文』稗史（福田安典）／幸運なめぐりあわせ（仁木夏実）／

『語文』私史（出原隆俊）

紹介 片岡利博著『異文の愉悅 狭衣物語本文研究』……………瓦井 裕子

紹介 中本大編『名庸集―影印と解題―』……………合山林太郎

紹介 伊藤鉄也編『もつと知りたい池田亀鑑と「源氏物語」』第2集〕

……………松本 大

紹介 島津忠夫著『若山牧水とところどころ―近代短歌史の視点から―』

……………池田 弘明

平成二五年度卒業論文・修士論文・博士論文（課程）題目

平成二五年度受贈図書

彙報

テ形動詞に関する音韻規則の一般性と特殊性……………黒木 邦彦